

平成30年5月発行

平成29年度版 (2017年度版)  
コンビニエンスストア  
セーフティステーション活動  
アンケートリポート

アンケート対象期間：平成29年 (2017年) 1月～12月



エスゾウくん

安全・安心なまちづくりに向けた  
セーフティステーション活動の  
アンケート結果です

エスゾウくんは  
セーフティステーション活動の  
イメージキャラクターです



一般社団法人  
日本フランチャイズチェーン協会  
Japan Franchise Association

コンビニエンスストア  
セーフティステーション活動推進委員会

JFA に加盟しているコンビニエンスストアでは  
この「セーフティステーション活動ポスター」を  
店頭に掲付して皆様に活動の実施をお知らせしています

## セーフティステーション活動実施店

地域社会の安全・安心なまちづくりと青少年環境の健全化に努めます



こまったときは…

**エスゾウくん**のお店へ!



防犯・防災

子ども・女性・高齢者保護

未成年者飲酒喫煙防止



一般社団法人

日本フランチャイズチェーン協会

後援 / 経済産業省・内閣府・警察庁・消防庁・国税庁・厚生労働省

## 【アンケート概要】

一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会（以下、J F Aと表記）に加盟するコンビニエンスストアでは、日頃の営業活動に加え社会的責任の一環として「安全・安心なまちづくりに協力」と「青少年環境の健全化への取り組み」を2つの柱とする「セーフティステーション活動（以下、S S活動と表記）」について自主的に取り組んでいます。今回も同活動の更なる定着・深耕と具体的施策の推進を図るため、全国の加盟店（オーナー様・店長様）にアンケート調査を実施しましたので、その結果をご報告いたします。※尚、アンケート結果は回答の正確性を高めるため、設問毎に有効回答（全回答－無回答）を求めてn数（母数）を算出しています。

### 1. 活動参加企業：コンビニエンスストア 8社（五十音順）

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| ①国分グローサーズチェーン(株)  | ⑤(株)ポプラ                 |
| ②(株)セイコーマート       | ⑥ミニストップ(株)              |
| ③(株)セブン-イレブン・ジャパン | ⑦山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部 |
| ④(株)ファミリーマート      | ⑧(株)ローソン                |

※各企業の都道府県別店舗数及びブランドチェーン名は巻末に記載しています。

### 2. 回答店舗数：55,899店（アンケート配付：56,836店 回答率：98.4%）

### 3. アンケート対象期間：平成29年1月1日～平成29年12月31日

### 4. アンケート結果報告の内容（質問内容）

#### 【安全・安心なまちづくりに協力】

- (1)防犯に関する訓練や講習会・会合などの参加状況と内容
- (2)制服警察官の立ち寄りについて
- (3)店外（屋外）用防犯カメラ設置の有無
- (4)警察への捜査協力と110番通報の内容
- (5)窃盗（万引き）被害の状況
- (6)女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況
- (7)特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由・対策

#### 【青少年環境の健全化への取り組み】

- (1)青少年に対する帰宅促しの状況とトラブル発生回数
- (2)身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生状況
- (3)成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

#### 【地域との交流】

- (1)地域との交流を深めるために実施している活動や協力など
- (2)御用聞きや配達時に実施した緊急対応の状況
- (3)A E D設置の有無と使用状況
- (4)体験学習の受け入れ状況

#### 【防災関連】

- (1)災害時の備えと実施した支援の内容

# セーフティステーション活動 「加盟店オーナー・店長さん向けアンケート」

## 記入方法

1. 記入は必ずHBの黒鉛筆またはシャープペンシルで  
○内を正確に塗りつぶしてください。
2. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。

## 記入例

良い例 ● 悪い例 ∇ ○ ⊖

特殊詐欺被害を減らすために

高額な電子マネー(POSAカード)の

購入に不審を感じた場合はひと声かけましょう

「高額・端末・POSAカード(電子マネー)」が  
キーワードです



特殊詐欺とはこれらの総称です

### 振り込み詐欺

- オレオレ詐欺
- 架空請求詐欺
- 融資保証金詐欺
- 還付金等詐欺

### 振り込み詐欺以外の特殊詐欺

- 金融商品等取引名目の詐欺
- ギャンブル必勝情報提供名目の詐欺
- 異性との交際あっせん名目の詐欺
- その他の名目

## 記入手順

※アンケート対象期間は2017年1月1日～2017年12月31日です

### 1 店名を記入してください

店名
----

### 2. 店番を右に寄せて記入してマークを入れてください

店番(1桁からご記入ください)					
6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

<記入・マーク例>

例: 17 の場合

店番(1桁からご記入ください)					
6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
0	0	0	0	1	7
●	●	●	●	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

※携帯電話は不可です

### 3. 店舗の電話番号を記入してマークを入れてください

電話番号(市外局番からご記入ください)										
10桁	9桁	8桁	7桁	6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

IP電話等11桁の場合は  
最初の「0」を省いてご記入ください

<記入・マーク例>

例: 03-1234-5678 の場合

電話番号(市外局番からご記入ください)										
10桁	9桁	8桁	7桁	6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁	
0	3	1	2	3	4	5	6	7	8	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 1. 安全・安心なまちづくりに協力

(1) 防犯に関する訓練や講習会・会合などに参加したことはありますか？

- ㊷ はい      ㊸ いいえ

(2) (1)で「はい」と回答した場合、何名で参加されましたか？

- ㊷ 1名      ㊸ 2名      ㊹ 3名      ㊺ 4名      ㊻ 5名以上

(3) (1)で「はい」と回答した場合、他チェーンの方も参加されましたか？

- ㊷ はい      ㊸ いいえ

(4) (1)で「はい」と回答した場合、どのような訓練や講習会・会合の内容でしたか？【複数回答可】

- ㊷ 強盗模擬訓練      ㊸ 防犯会議や定期総会など      ㊹ 防犯カラーボールの投てき訓練      ㊺ 特殊詐欺(※)の未然防止訓練  
 ㊻ 酒類・たばこ販売時の年齢確認訓練・講習      ㊼ 女性の駆け込み対応訓練・講習      ㊽ 子どもの駆け込み対応訓練・講習  
 ㊾ 高齢者の保護対応訓練・講習      ㊿ 窃盗(万引き)防止の訓練・講習      ○ その他  
 (※)特殊詐欺・・・振り込み詐欺や架空請求詐欺などの総称

(5) (1)で「いいえ」と回答した場合、なぜ参加しなかったのですか？【複数回答可】

- ㊷ 開催が無かった      ㊸ 案内が無く、開催されたことを後で知った      ㊹ 案内が開催の直前で、シフト調整できなかった  
 ㊺ 開催場所が店舗から遠かった      ㊻ 必要性を感じなかった      ㊼ その他

(6) 制服警察官が、買い物などで店舗に立ち寄ることについて、どのように思いますか？

- ㊷ 安心感がありもっと立ち寄ってほしい      ㊸ 安心感はあるが立ち寄ったことが無い      ㊹ 違和感はあるが立ち寄ってほしい      ㊺ その他

(7) 店外(屋外)用の防犯カメラを設置していますか？(本部・家主による設置も含む)

- ㊷ はい      ㊸ いいえ

(8) (7)で「いいえ」と回答した場合、なぜ、設置していないのですか？

- ㊷ 屋内店舗(駅構内や病院など)のため      ㊸ 構造上設置が不可能      ㊹ 必要と感じない      ㊺ その他

(9) 警察の捜査に協力をしたことがありますか？(防犯ビデオ画像や販売データの提供など)

- ㊷ はい      ㊸ いいえ

(10) 警察以外の公的機関(検察・裁判所など)から協力を求められたことがありますか？(防犯ビデオ画像や販売データの提供など)

- ㊷ はい      ㊸ いいえ

(11) 110番通報をしたことがありますか？

- ㊷ はい      ㊸ いいえ

<b>(12) (11) で「はい」と回答した場合、その内容は何ですか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 接客上のトラブル	<input type="checkbox"/> 酒類・たばこ販売時などの年齢確認によるトラブル	<input type="checkbox"/> 窃盗（万引き）	<input type="checkbox"/> 青少年のたむろ		
<input type="checkbox"/> 放置車両	<input type="checkbox"/> 放置自転車	<input type="checkbox"/> 恐喝・因縁	<input type="checkbox"/> 女性の駆け込み	<input type="checkbox"/> 子どもの駆け込み（児童虐待含む）	
<input type="checkbox"/> 高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 事故	<input type="checkbox"/> 強盗	<input type="checkbox"/> 人身に対する暴行	<input type="checkbox"/> レジやカウンターなどの器物損壊	
<input type="checkbox"/> 暴走族	<input type="checkbox"/> 特殊詐欺被害の防止	<input type="checkbox"/> 偽札など店舗を狙った詐欺事件	<input type="checkbox"/> その他		
<b>(13) 窃盗（万引き）被害はありましたか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(14) 女性・子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込みに対応したことや高齢者を保護したことがありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間の対応回数は何回ですか？</b>					
女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	対応回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 5回以上	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	対応回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 5回以上	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	対応回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 5回以上	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回
<b>(15) (14) で「はい」と回答した場合、最も多く対応した時間帯は何時頃ですか？</b>					
女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 6時～11時台	<input type="checkbox"/> 12時～17時台	<input type="checkbox"/> 18時～22時台	<input type="checkbox"/> 23時～5時台	
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 6時～11時台	<input type="checkbox"/> 12時～17時台	<input type="checkbox"/> 18時～22時台	<input type="checkbox"/> 23時～5時台	
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 6時～11時台	<input type="checkbox"/> 12時～17時台	<input type="checkbox"/> 18時～22時台	<input type="checkbox"/> 23時～5時台	
<b>(16) (14) で「はい」と回答した場合、駆け込み、保護の理由は何ですか？【複数回答可】</b>					
女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> ストーカー（つきまとい）		<input type="checkbox"/> 知らない人から声をかけられた		
	<input type="checkbox"/> 痴漢		<input type="checkbox"/> 暴力（DV含む）		
	<input type="checkbox"/> 急病・ケガ		<input type="checkbox"/> 事故		
	<input type="checkbox"/> その他				
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 道に迷った		<input type="checkbox"/> 家族や友達とはぐれた		
	<input type="checkbox"/> 知らない人から声をかけられた				
	<input type="checkbox"/> 痴漢（いたずら）		<input type="checkbox"/> 急病・ケガ		
	<input type="checkbox"/> 家出				
	<input type="checkbox"/> 事故		<input type="checkbox"/> 暴力（家庭内暴力含む）		
	<input type="checkbox"/> その他				
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 徘徊		<input type="checkbox"/> 徘徊以外の認知症が疑われる問題行動（※）		
	<input type="checkbox"/> 急病・ケガ		<input type="checkbox"/> 事故		
	<input type="checkbox"/> 暴力（家庭内暴力含む）		<input type="checkbox"/> 道に迷った		
	<input type="checkbox"/> 家族や知人とはぐれた		<input type="checkbox"/> その他		
	（※）問題行動：不整合な言動や同じことを意味無く繰り返すなどの行動・行為				
<b>(17) (14) で「はい」と回答した場合、駆け込んで来た女性・子ども、保護した高齢者への対応を教えてください【複数回答可】</b>					
女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 110番通報		<input type="checkbox"/> 119番通報		
	<input type="checkbox"/> 家族・知人などに連絡		<input type="checkbox"/> 売場・バックルームで保護		
	<input type="checkbox"/> 自宅まで送った		<input type="checkbox"/> その他		
子ども（中学生ぐらいまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 110番通報		<input type="checkbox"/> 119番通報		
	<input type="checkbox"/> 児童相談所などの施設に連絡				
	<input type="checkbox"/> 家族・知人などに連絡		<input type="checkbox"/> 売場・バックルームで保護		
	<input type="checkbox"/> 自宅まで送った		<input type="checkbox"/> その他		
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 110番通報		<input type="checkbox"/> 119番通報		
	<input type="checkbox"/> 入所施設などに連絡				
	<input type="checkbox"/> 家族・知人などに連絡		<input type="checkbox"/> 売場・バックルームで保護		
	<input type="checkbox"/> 自宅まで送った		<input type="checkbox"/> その他		
<b>(18) 振り込め詐欺などの特殊詐欺を未然に防止したことがありますか？（電子マネー・ATM・宅配便・出し子の通報など）</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(19) (18) で「はい」と回答した場合、なぜ被害を防止することができたのですか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 高額な電子マネー（POSAカード）の購入に不審を感じた		<input type="checkbox"/> 「シルバー・携帯・ATM」のフレーズ（※）に該当した			
<input type="checkbox"/> 「高額・端末・POSAカード」のフレーズ（※）に該当した		<input type="checkbox"/> 「還付金」や「子どもに送金」などの話が聞こえた			
<input type="checkbox"/> 「現金を宅配便などで送りたい」旨を言われた		<input type="checkbox"/> 高額なインターネット決済に不審を感じた			
<input type="checkbox"/> その他		（※）フレーズ：SS活動通信などで注意喚起していた項目（キーワード）			
<b>(20) 店舗で特殊詐欺を未然防止するために何か取り組みを行なっていますか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 高額な電子マネー（POSAカード）の購入時には声をかけている		<input type="checkbox"/> SS活動通信を活用している			
<input type="checkbox"/> 警察などから提供されたチェックシートを活用している		<input type="checkbox"/> 日頃から従業員に口頭で注意喚起している			
<input type="checkbox"/> その他					

## 2. 青少年環境の健全化への取り組み

<b>(21) 各自治体で制定されている青少年育成条例などの内容を理解していますか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(22) 条例の有無にかかわらず、深夜時間帯は青少年に対して帰宅を促していますか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(23) (22) で「はい」と回答した場合、トラブルになったことはありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間のトラブル発生回数は概ね何回ぐらいですか？</b>					
トラブルに発展したことがある	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	発生回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 5回以上	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回
<b>(24) (23) で「はい」と回答した場合、お客様はどの様な態度を取りましたか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 素直に応じず文句を言う		<input type="checkbox"/> 故意に大きな声で恫喝をする		<input type="checkbox"/> 人身に対する暴行	
<input type="checkbox"/> レジやカウンターなどの器物損壊		<input type="checkbox"/> 店頭や駐車場を汚したままで帰宅		<input type="checkbox"/> その他	

(25) 酒類やたばこなどを販売する際、身分証明書による年齢確認をスムーズに行うために、売場や設備などにどのような工夫をしていますか？【複数回答可】			
㊦ レジ周辺に掲出物を貼付	㊧ 該当商品の売り場周辺に掲示物を貼付	㊨ レジ画面（お客様用）に年齢確認を促す表示	
㊩ レジの音声ガイド	㊪ レジ画面（お客様）の年齢確認用タッチパネル	㊫ 年齢確認用指差しシートの活用	
㊬ 店内放送	㊭ その他	㊮ 該当商品販売していない	
(26) 身分証の提示を求めた際にトラブルになったことはありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間のトラブル発生回数は概ね何回ですか？			
酒類販売時	㊦ はい ㊧ いいえ	発生回数	㊨ 5回以下 ㊩ 6回～10回 ㊪ 11回～30回 ㊫ 31回～50回 ㊬ 51回以上
たばこ販売時	㊦ はい ㊧ いいえ	発生回数	㊨ 5回以下 ㊩ 6回～10回 ㊪ 11回～30回 ㊫ 31回～50回 ㊬ 51回以上
成人向け雑誌販売時	㊦ はい ㊧ いいえ	発生回数	㊨ 5回以下 ㊩ 6回～10回 ㊪ 11回～30回 ㊫ 31回～50回 ㊬ 51回以上
(27) (26) で「はい」と回答した場合、トラブルとなった年齢層等を教えてください【複数回答可】			
酒類	㊦ 中高生以下と思われるお客様 ㊧ あきらかに20歳以上と思われるお客様（年齢確認に対する反発など）	㊨ その他の未成年と思われるお客様 ㊩ その他	
たばこ	㊦ 中高生以下と思われるお客様 ㊧ あきらかに20歳以上と思われるお客様（年齢確認に対する反発など）	㊨ その他の未成年と思われるお客様 ㊩ その他	
成人向け雑誌	㊦ 中高生以下と思われるお客様 ㊧ あきらかに18歳以上と思われるお客様（年齢確認に対する反発など）	㊨ その他の18歳未満と思われるお客様 ㊩ その他	
(28) (26) で「はい」と回答した場合、お客様はどのような態度を取りましたか？【複数回答可】			
酒類	㊦ 素直に応じず文句を言う ㊧ 人身に対する暴行	㊨ 故意に大きな声で恫喝をする ㊩ レジやカウンターなどの器物損壊	㊪ その他
たばこ	㊦ 素直に応じず文句を言う ㊧ 人身に対する暴行	㊨ 故意に大きな声で恫喝をする ㊩ レジやカウンターなどの器物損壊	㊪ その他
成人向け雑誌	㊦ 素直に応じず文句を言う ㊧ 人身に対する暴行	㊨ 故意に大きな声で恫喝をする ㊩ レジやカウンターなどの器物損壊	㊪ その他
(29) 酒類・たばこ・成人向け雑誌を販売する際の年齢確認に関して要望はありますか？【複数回答可】			
㊦ 現行の法制度（販売者の年齢確認義務）の周知活動	㊧ 購入者が身分証明書を提示するなどの条例の制度化		
㊨ 店舗責任者向けの講習会など	㊩ 学校・PTAなどで健康被害・飲酒・喫煙防止教育を徹底させる		
(30) 本部指導に基づいて成人向け雑誌の区分陳列什器を設置、18歳未満の方への販売・閲覧禁止の表示を掲出して、区分陳列を徹底していますか？			
㊦ はい	㊧ いいえ	㊨ 成人向け雑誌を取り扱っていない	

### 3. 地域との交流

(31) 店舗は商店街に立地していますか？			
㊦ はい	㊧ いいえ		
(32) (31) で「はい」と回答した場合、地域の商店街の組合（振興組合・連合会など）に加入していますか？【複数回答可】			
㊦ 商工会・商工会議所に加入	㊧ 商店街の組織（商店街組合など）に加入		
㊨ 商店街以外の組織（〇〇町商店会など）に加入	㊩ いずれにも加入していない		
(33) (32) で「いずれにも加入していない」と回答した場合、なぜ商店街の組合や地域の商店会（振興組合・連合会など）に加入していないのですか？【複数回答可】			
㊦ 既に他の団体に加入している	㊧ 必要性を感じない	㊨ そもそも団体や組織の存在を知らない	㊩ 会費が高い
㊪ 加入方法がわからない	㊫ メリットがわからない	㊬ 多忙で時間が取れない	㊭ その他
(34) 地域との交流を深めるため、現在、どのような活動・協力をしていますか？【複数回答可】			
㊦ 認知症サポーター	㊧ 地域包括支援センターとの協力	㊨ 自治会・子ども会・敬老会などに参加	
㊩ PTA活動に参加	㊪ 児童登下校時の見守り活動	㊫ 少年野球や少年サッカーなどの指導	
㊬ 消防団	㊭ 体験学習の実施	㊮ 交通指導員	
㊯ 補導員	㊰ 地域の見守りネットワークに参加	㊱ 自らが民生委員として活動	
㊲ 防犯（防災）活動	㊳ 清掃活動	㊴ その他	㊵ 特に無し
(35) 地域との交流を深めるために、今後、どのような活動・協力をしてみたいですか？【複数回答可】			
㊦ 認知症サポーター養成講座の受講	㊧ 地域包括支援センターとの協力	㊨ 自治会・子ども会・敬老会などに参加	
㊩ PTA活動に参加	㊪ 児童登下校時の見守り活動	㊫ 少年野球や少年サッカーなどの指導	
㊬ 消防団	㊭ 体験学習の実施	㊮ 交通指導員	
㊯ 補導員	㊰ 地域の見守りネットワークに参加	㊱ 自らが民生委員として活動	
㊲ 防犯（防災）活動	㊳ 清掃活動	㊴ その他	㊵ 特に無し
(36) 社会環境の変化に対応し、御用聞きや配達などを行っていますか？			
㊦ はい	㊧ いいえ		
(37) (36) で「はい」と回答した場合、緊急事態に遭遇し特別な対応をしたことがありますか？			
㊦ はい	㊧ いいえ		
(38) (37) で「はい」と回答した場合、どのような緊急事態でしたか？【複数回答可】			
㊦ 連絡がつかない	㊧ 体調の異変を発見した	㊨ 倒れていた	㊩ 暴力・犯罪に遭遇した
㊪ その他			

<b>(39) (37) で「はい」と回答した場合、どのような行動を取りましたか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 110番通報	<input type="checkbox"/> 119番通報	<input type="checkbox"/> 家族に連絡	<input type="checkbox"/> 地域支援センターに連絡		
<input type="checkbox"/> 民生委員に連絡	<input type="checkbox"/> 病院に同行	<input type="checkbox"/> その他			
<b>(40) 店舗にAEDは設置されていますか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(41) (40) で「はい」と回答した場合、使用または貸与したことはありますか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(42) 店内にイートインコーナーがありますか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(43) (42) で「はい」と回答した場合、何か困ったことは発生しましたか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ					
<b>(44) (43) で「はい」と回答した場合、どのような内容ですか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 長時間の居座り	<input type="checkbox"/> 大声で騒ぐ	<input type="checkbox"/> 飲酒行為（※）			
<input type="checkbox"/> 喫煙行為	<input type="checkbox"/> ゴミの散乱	<input type="checkbox"/> その他			
※飲酒行為：飲酒を禁止している場合					
<b>(45) この1年間で「体験学習」を受け入れたことがありますか？</b>					
小学生	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ			
中学生	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ			
その他	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ			
<b>(46) (45) で「はい」と回答した場合、この1年間の受け入れ回数は何回ですか？</b>					
小学生	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上		
中学生	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上		
その他	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上		
<b>(47) (45) で「はい」と回答した場合、その1回当たりの受け入れ日数は何日でしたか？</b>					
小学生	<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	<input type="checkbox"/> 4日以上	
中学生	<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	<input type="checkbox"/> 4日以上	
その他	<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	<input type="checkbox"/> 4日以上	
<b>(48) (45) で「はい」と回答した場合、その1回当たりの受け入れ人数は概ね何人でしたか？</b>					
小学生	<input type="checkbox"/> 1人	<input type="checkbox"/> 2人	<input type="checkbox"/> 3人	<input type="checkbox"/> 4人	<input type="checkbox"/> 5人以上
中学生	<input type="checkbox"/> 1人	<input type="checkbox"/> 2人	<input type="checkbox"/> 3人	<input type="checkbox"/> 4人	<input type="checkbox"/> 5人以上
その他	<input type="checkbox"/> 1人	<input type="checkbox"/> 2人	<input type="checkbox"/> 3人	<input type="checkbox"/> 4人	<input type="checkbox"/> 5人以上
<b>(49) (45) で「はい」と回答した場合、体験学習を通じて、子どもたちに何を教えましたか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 挨拶などの社会ルールやマナーの大切さ	<input type="checkbox"/> まわりの人と協力して仕事する事の大切さ	<input type="checkbox"/> 仕事（商売）の大変さ			
<input type="checkbox"/> コンビニエンスストアの基礎知識や仕組み	<input type="checkbox"/> コンビニエンスストアの社会的な役割	<input type="checkbox"/> その他			
<b>(50) (45) で「はい」と回答した場合、体験学習の受け入れで、注意を払った点はどのようなことでしたか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> シフト調整	<input type="checkbox"/> 作業割当	<input type="checkbox"/> 来店客への配慮			
<input type="checkbox"/> 安全面の配慮（傷害保険対応含む）	<input type="checkbox"/> 学校による児童・生徒への事前教育不足・不徹底	<input type="checkbox"/> その他			
<b>(51) 受け入れの有無にかかわらず、体験学習を受け入れることについて不安と考えることはありますか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> シフト調整が困難	<input type="checkbox"/> 通常の作業ができない	<input type="checkbox"/> 来店客への迷惑な行為	<input type="checkbox"/> 安全面の配慮（傷害保険対応）ができていない		
<input type="checkbox"/> 受け入れマニュアルが無い	<input type="checkbox"/> 学校による児童・生徒への事前教育不足・不徹底	<input type="checkbox"/> その他			

#### 4. 防災関連

<b>(52) 様々な災害への対応として、何か備えをしていますか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 従業員に緊急避難場所を教えている	<input type="checkbox"/> 安否確認訓練を実施している	<input type="checkbox"/> 避難訓練を実施している	<input type="checkbox"/> 従業員に非常時の行動基準を教えている		
<input type="checkbox"/> 懐中電灯を常備している	<input type="checkbox"/> 毛布を常備している	<input type="checkbox"/> 医薬品を常備している	<input type="checkbox"/> 緊急時の連絡リストを作成している		
<input type="checkbox"/> 地図（防災マップ）を常備している	<input type="checkbox"/> ヘルメットを常備している	<input type="checkbox"/> 発電機を常備している	<input type="checkbox"/> 手動式充電器具を常備している		
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオを常備している	<input type="checkbox"/> 特に何もしていない	<input type="checkbox"/> その他			
<b>(53) 災害（地震・風水害・雪害など）が発生した際に、店舗に立ち寄られた方に何らかの支援をしましたか？</b>					
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 機会がなかった					
<b>(54) (53) で「はい」と回答した場合、店舗ではどのような支援をしましたか？【複数回答可】</b>					
<input type="checkbox"/> 可能な限り営業を継続した	<input type="checkbox"/> トイレの提供（貸出し）	<input type="checkbox"/> 水道水（お湯含）の提供	<input type="checkbox"/> 交通情報などの提供		
<input type="checkbox"/> 食料品（飲料水含）の無償提供	<input type="checkbox"/> 110番・119番通報	<input type="checkbox"/> 休憩場所の提供	<input type="checkbox"/> 交通整理		
<input type="checkbox"/> 道案内	<input type="checkbox"/> 携帯電話などの充電サービス	<input type="checkbox"/> その他			

「SS活動」に関するご意見をお聞かせください

JFAでは『体験学習店舗用ガイドンス』や『店舗用体験学習ノート』など店舗でスムーズに受け入れができるような資料を準備していますのでホームページをご覧ください。

【JFAホームページ】<http://www.jfa-fc.or.jp/>



## 【総括】

### 【安全・安心なまちづくりに協力】

#### ① 防犯に関する訓練や講習会・会合への参加状況と内容

強盗事件は前年と比べ大きく減少しました。※平成29年1月～12月 230件(前年同時期 351件、▲121件、前年比 65.5% J F A加盟チェーンのみ集計：未遂含む)。地域別では東京都 34件(昨年 24件：+10件)、大阪府 25件(昨年 45件：▲20件)、神奈川県 22件(昨年 28件：▲6件)、愛知県 19件(昨年 32件：▲13件)などの発生でした。

J F Aではチェーンの垣根を越えて合同防犯訓練を推進しており、15,684店(28.2%⇒構成比を記載、以下注釈がない場合は同様)が訓練や講習会に参加して防犯体制の強化に取り組みました。訓練では、強盗模擬訓練だけでなく酒類やたばこを販売する際の年齢確認や特殊詐欺を抑止する声かけなども取り入れて実施しました。

#### ② 制服警察官の立ち寄りについて

制服の警察官が買い物などで店舗に立ち寄ることについて「安心感がありもっと立ち寄ってほしい」など 53,539店(97.1%)から肯定的な意見がありましたが、その中の 6,278店(11.4%)からは「安心感はあるが立ち寄ったことがない」と回答もあり犯罪抑止の観点からも店舗へ立ち寄っていただくようお願いいたします。

#### ③ 店外(屋外)用防犯カメラ設置の有無

店外(屋外)用防犯カメラは 45,704店(82.5%)で設置しています。一方、防犯カメラを設置していない 9,685店(17.5%)の理由としては「構造上設置が不可能」や「駅の構内や病院などの屋内店舗である」などがありました。

#### ④ 警察への捜査協力と110番通報の状況

警察からの要請に対して 49,873店(90.2%)が協力しています。事故や事件の早期解決に役立つ情報提供により地域の安全で安心なまちづくりに貢献しています。また、「110番通報を実施したことがある」と回答した店舗は 34,371店(61.8%)でした。

#### ⑤ 窃盗(万引き)被害の状況

41,361店(77.5%)から「窃盗(万引き)被害があった」と回答がありました。犯行を発見した場合には、全て 110番通報するように徹底してまいります。

#### ⑥ 女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況

女性の駆け込みは 4,948店で延べ 6,658回以上の対応を行いました。時間帯別では 23時～5時台で 2,472店(53.7%)と深夜時間帯が半数を占めています。24時間営業というコンビニエンスストアの特性を活かした対応であると考えています。

子どもの駆け込みは 2,732店で延べ 3,912回以上の対応を行いました。時間帯別では 12時～17時台が 1,130店(45.9%)でした。

高齢者の保護は 9,359店で延べ 16,137回以上の対応を行いました。12時～17時台が 3,447店(41.9%)で一番多く保護した時間帯ですが、その他の時間帯でも多くの高齢者を保護しました。地域包括支援センターとの協力や認知症サポーター養成講座の受講など、高齢化社会に対応できるよう準備をすすめている店舗もあります。

## ⑦ 特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由・対策

6,158店（昨年：3,922店）が「特殊詐欺を未然に防いだ」と回答しました。防止できた理由は「高額な電子マネー（P O S Aカード）の購入に不審を感じた」として注意喚起の声をかけたものが4,024店でした。また、日頃より「警察などから提供されたチェックシートを活用している」と回答した店舗が9,079店ありました。詐欺被害の発生が多発しておりますので、今後も継続して目配り・気配りの対応を行ってまいります。

## 【青少年環境の健全化への取り組み】

### ① 青少年に対する帰宅促しの状況とトラブル発生回数

青少年健全育成条例（帰宅促し）は36,371店（66.0%）が理解していると回答しています。また、条例の有無にかかわらず深夜時間帯において青少年に帰宅を促している店舗は36,590店（66.7%）ありました。青少年が犯罪に巻き込まれないようにこれからも帰宅促しを実施してまいります。

### ② 身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生状況

身分証明書の提示を求めても購入者の理解が得られず延べ22,195店（酒類・たばこ・成人向け雑誌の合算）でトラブルが発生しています。なかには従業員に対する暴行や器物損壊に発展するケースもありますので、購入者が自ら身分証明書を提示するなどの制度化（条例化）や現行法制度（販売者が年齢確認を行う義務があること）の周知活動および学校・P T Aでの飲酒喫煙防止教育の徹底など、引き続き関係各位への要望を行ってまいります。

### ③ 成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

42,108店（98.9%）が区分什器や販売・閲覧禁止の表示を設置して区分陳列しています。一方で成人向け雑誌を取り扱っていない店舗も7,931店ありました。

## 【地域との交流】

### ① 地域との交流を深めるために実施している活動や協力など

22,807店（44.3%）が「地域との交流を深めるためになんらかの活動・協力をしている」と回答しました。そのなかで「体験学習の受け入れ」が8,083店と一番多く、次いで「清掃活動」が6,383店でした。また、「防犯（防災）活動」3,354店や「地域の見守りネットワークに参加」2,230店など、高齢化社会を見据えた活動・協力もありました。

### ② 御用聞きや配達時に実施した緊急対応の状況

社会環境の変化に対応して御用聞きや配達などを行っている店舗が18,388店（33.6%）ありました。また、配達時に体調の異変などの緊急事態に遭遇して1,714店が通報や家族に連絡を行いました。

### ③ A E D設置の有無と使用状況

4,288店（7.9%）でA E Dを設置しています。そのうち191店（4.7%）で使用または貸与を行いました。

#### ④ 体験学習の受け入れ状況

近隣の小中学校などから児童・生徒を店舗に受け入れて体験学習を行っています。小学校4,661店、中学校8,886店、その他の学校（幼稚園・高校など）は647店が受け入れを行い「挨拶などの社会ルールやマナーの大切さ」などを学んでもらいました。

#### 【防災関連】

##### ① 災害時の備えと実施した支援の内容

地震・風水害・雪害など、災害の発生した地域の5,042店（46.7%）で何らかの支援を実施しました。自宅や車中などで避難を余儀なくされている方々をはじめ被災した地域のお役に立てるようにできるだけ営業を継続いたしました。

#### 【店舗より寄せられた主な意見】

\* 酒類・たばこ販売時の年齢確認については店舗やチェーン本部では購入者に身分証明書を提示していただけるように工夫しておりますが、購入者の理解が得られず、トラブルになっているケースも散見されます。現行の法制度（販売者にのみ年齢確認義務を負わせる）では限界があり、購入者が身分証明書などを提示しなければ購入できないよう、国及び自治体として制度化についての検討をお願いいたします。

\* 青少年の深夜時間帯での居座り行為（たむろ）や未成年者の飲酒・喫煙などを発見した際には店舗でも注意喚起を行ないますが、警察署と連携した防犯訓練の実施や深夜時間帯における制服警察官のパトロール、店舗への立ち寄り強化をお願いいたします。

我々コンビニエンスストアは「まちの要所に位置している」「年中無休・24時間営業している」という特性を活かして、日常業務の中でも目配り・気配りを常に行なうことで、少なからず地域の安全・安心に貢献できていると考えております。これからも「まちの安全・安心の拠点」として地域社会や行政機関・自治体との連携を強化し、同活動の深耕を図って参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

## 安全・安心なまちづくりに協力

### (1) 防犯に関する訓練や講習会・会合などの参加状況と内容

#### ① 防犯に関する訓練や講習会・会合などに参加した店舗 【n=55,636 店】

項目	参加した	参加しなかった
店舗数	15,684 店	39,952 店
構成比 (100.0%)	28.2%	71.8%

#### ② 訓練や講習会・会合などに参加した1店舗あたりの参加人数 【n=15,527 店】

項目	1名	2名	3名	4名	5名以上
店舗数	10,527 店	2,862 店	668 店	275 店	1,195 店
構成比 (100.0%)	67.8%	18.4%	4.3%	1.8%	7.7%

#### ③ 他チェーンと合同参加または単独で参加した店舗 【n=14,979 店】

項目	他チェーンと 合同参加	単独チェーン で参加
店舗数	10,403 店	4,576 店
構成比 (100.0%)	69.5%	30.5%

#### ④ 訓練や講習会・会合などの内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=15,342 店】

項目	強盗模擬訓練	防犯会議や 定期総会など	防犯カラー ボールの 投てき	酒類・たばこ の年齢確認	特殊詐欺防止
店舗数	6,786 店	5,690 店	4,893 店	4,245 店	2,083 店
割合	44.2%	37.1%	31.9%	27.7%	13.6%

項目	窃盗(万引き) 防止	高齢者の保護	子どもの 駆け込み	女性の 駆け込み	その他
店舗数	1,408 店	949 店	656 店	471 店	751 店
割合	9.2%	6.2%	4.3%	3.1%	4.9%

⑤ 防犯訓練に参加しなかった理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=38,231店】

項目	開催が なかった	案内が なかった	シフト調整 できない	必要性を 感じない	開催場所が 遠かった	その他
店舗数	17,494店	7,303店	5,995店	1,910店	1,333店	5,749店
割合	45.8%	19.1%	15.7%	5.0%	3.5%	15.0%

(2) 制服警察官の立ち寄りについて

① 制服警察官が買い物などで店舗に立ち寄ることについての感想【n=55,153店】

項目	安心感があり 立ち寄って ほしい	安心感はある が立ち寄った ことがない	違和感はある が立ち寄って ほしい	その他
店舗数	42,557店	6,278店	4,704店	1,614店
構成比 (100.0%)	77.2%	11.4%	8.5%	2.9%

(3) 店外(屋外)用防犯カメラ設置の有無

① 店外(屋外)用の防犯カメラ設置状況【n=55,389店】 設置不可店舗2,100店

項目	設置あり	設置なし
店舗数	45,704店	9,685店
構成比 (100.0%)	82.5%	17.5%

② 店外(屋外)用カメラの未設置の理由【n=9,399店】

項目	構造上設置が 不可能	屋内店舗 のため	必要と 感じない	その他
店舗数	2,100店	1,805店	1,273店	4,221店
構成比 (100.0%)	22.3%	19.2%	13.5%	44.9%

(4) 警察への捜査協力と110番通報の内容

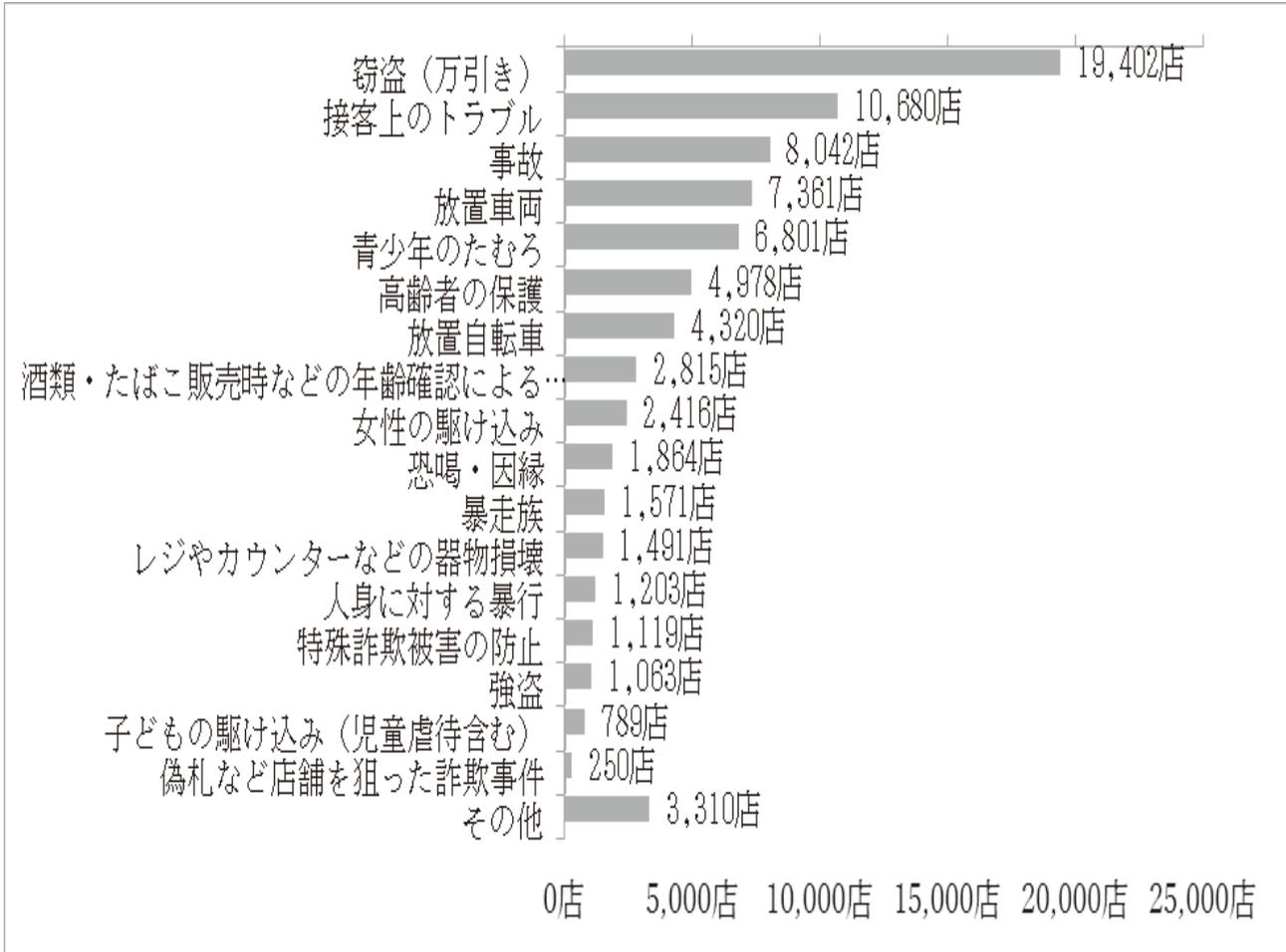
① 警察の捜査に協力したことがありますか? 【n=55,281店】

項目	協力した	協力する機会がなかった
件数	49,873店	5,408店
構成比 (100.0%)	90.2%	9.8%

② 110番通報の状況 【n=55,584店】

項目	通報した	通報していない
件数	34,371店	21,213店
構成比 (100.0%)	61.8%	38.2%

③ 通報した内容 【複数回答：n=33,622店】



## (5) 窃盗（万引き）被害の状況

### ① 窃盗（万引き）被害の状況【n=53,372店】

項目	被害があった	被害がなかった
店舗数	41,361店	12,011店
構成比 (100.0%)	77.5%	22.5%

## (6) 女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況

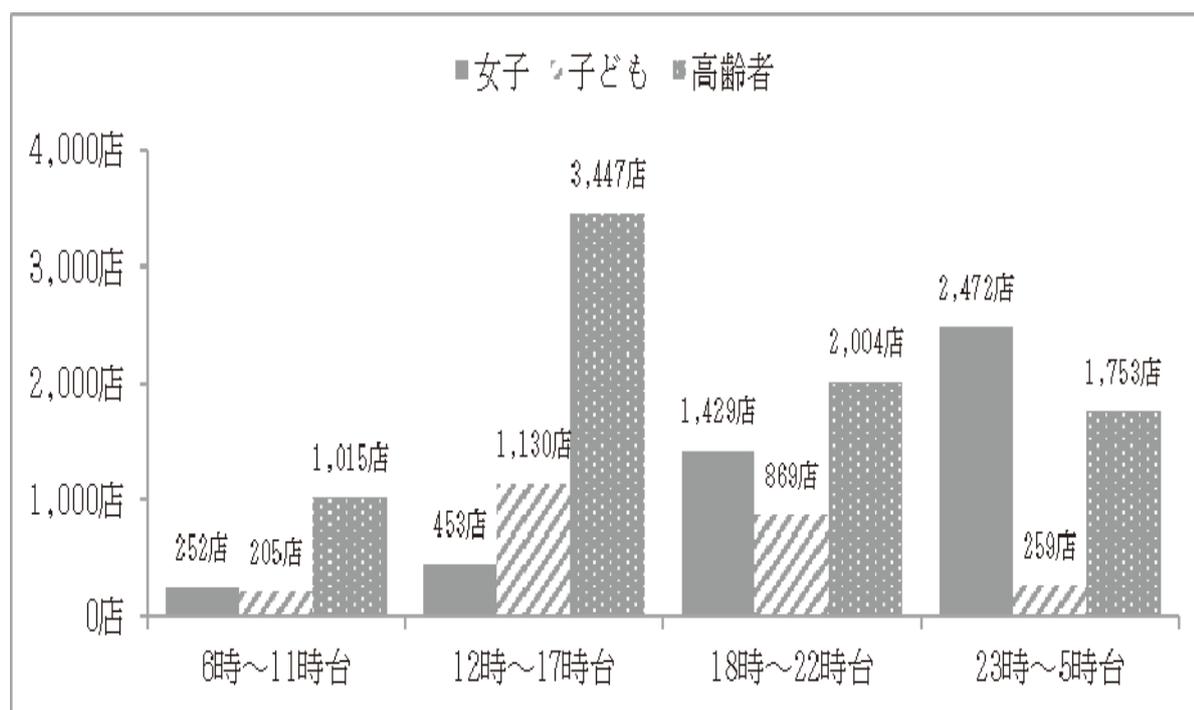
### ① 駆け込み・保護の状況【複数回答：割合はnに占める各回答の割合

女性n=52,185店 子どもn=51,697店 高齢者n=52,533店】

項目	駆け込み・保護を行った店舗	延べ回数	駆け込み・保護を行った店舗の割合
女性の駆け込み	4,948店	6,658回以上	9.5%
子供の駆け込み	2,732店	3,912回以上	5.3%
高齢者の保護	9,359店	16,137回以上	17.8%

### ② 駆け込み・保護を行った時間帯

【女性n=4,606店 子どもn=2,463店 高齢者n=8,219店】



③ 女性の駆け込み理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=4,844店】

項目	ストー カー つき まとい	知らない 人から声 をかけら れた	暴 力 DV含む	痴 漢	急 病 ケ ガ	事 故	その他
店舗数	2,087店	1,172店	837店	457店	384店	159店	570店
割合	43.1%	24.2%	17.3%	9.4%	7.9%	3.3%	11.8%

④ 駆け込んできた女性への対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=4,836店】

項目	110番通報	売場・ バック ルームで 保護	家族・知人 などに連絡	自宅まで 送った	119番通報	その他
店舗数	3,039店	1,894店	556店	280店	236店	289店
割合	62.8%	39.2%	11.5%	5.8%	4.9%	6.0%

⑤ 子どもの駆け込み理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,658店】

項目	道に迷った	知らない人 から声を かけられた	家族や友達と はぐれた	急 病 ケ ガ	家 出
店舗数	742店	533店	507店	266店	257店
割合	27.9%	20.1%	19.1%	10.0%	9.7%

項目	暴 力 (家庭内 暴力含む)	痴 漢 (いたずら)	事 故	その他	
店舗数	117店	90店	44店	517店	
割合	4.4%	3.4%	1.7%	19.5%	

⑥ 駆け込んできた子どもへの対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,637店】

項目	110番 通報	家族・ 知人 などに 連絡	売場・ バック ルームで 保護	自宅まで 送った	119番 通報	児童相談 所などの 施設 に連絡	その他
店舗数	1,250店	925店	781店	269店	58店	58店	214店
割合	47.4%	35.1%	29.6%	10.2%	2.2%	2.2%	8.1%

⑦ 高齢者保護の理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=9,118 店】

項目	徘徊	徘徊以外の 問題行動	急病 ケガ	道に迷った
店舗数	4,471 店	2,423 店	2,408 店	1,665 店
割合	49.0%	26.6%	26.4%	18.3%

項目	事故	家族や知人 とはぐれた	暴力 (家庭内 暴力含む)	その他
店舗数	245 店	226 店	49 店	526 店
割合	2.7%	2.5%	0.5%	5.8%

⑧ 駆け込んできた高齢者への対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=9,057 店】

項目	110 番 通報	家族・ 知人など に連絡	売場・ バック ルームで 保護	119 番 通報	自宅まで 送った	入所施設 などに 連絡	その他
店舗数	5,807 店	1,892 店	1,638 店	1,527 店	735 店	686 店	401 店
割合	64.1%	20.9%	18.1%	16.9%	8.1%	7.6%	4.4%

(7) 特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由・対策

① 特殊詐欺（振り込め詐欺など）を未然に防止した店舗【n=54,656 店】

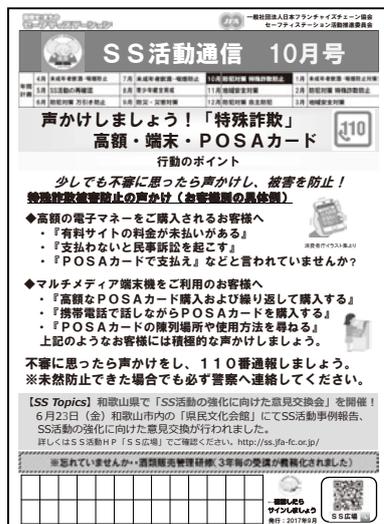
項目	防止した	防止する機会 がなかった
店舗数	6,158 店	48,498 店
構成比 (100.0%)	11.3%	88.7%
前回	3,922 店	48,858 店

② 未然に防止することができた「声をかけた」理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=6,078 店】

項目	高額な電子マネーの購入に不審を感じた	「シルバー・携帯・ATM」のフレーズに該当した	高額なインターネット決済を不審に感じた	「高額・端末・POSAカード」のフレーズに該当した	「還付金」や「子供に送金」などの話が聞こえた	「現金を宅配便等で送りたい」旨を言われた	その他
店舗数	4,024 店	1,024 店	672 店	521 店	370 店	148 店	471 店
割合	66.2%	16.8%	11.1%	8.6%	6.1%	2.4%	7.7%

JFAが毎月発行している『SS活動通信』で注意喚起しています。



(右図：SS活動通信→)

③ 特殊詐欺防止のために取り組んだ内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=48,198 店】

項目	従業員に口頭で注意喚起している	高額な電子マネー購入時は声をかける	SS活動通信を活用している	警察から提供されたチェックシートを活用している	その他
店舗数	19,785 店	19,329 店	10,417 店	9,079 店	5,688 店
割合	41.0%	40.1%	21.6%	18.8%	11.8%

## 青少年環境の健全化への取り組み

### (1) 青少年に対する帰宅促しの状況とトラブル発生回数

#### ① 青少年健全育成（帰宅促し）などの条例を理解している店舗【n=55,088店】

項目	理解している	理解していない (条例がない)
店舗数	36,371店	18,717店
構成比 (100.0%)	66.0%	34.0%

#### ② 条例の有無に関わらず深夜時間帯に帰宅促しを実施している店舗【n=54,829店】

項目	実施している	実施していない
店舗数	36,590店	18,239店
構成比 (100.0%)	66.7%	33.3%

#### ③ 帰宅促しを行った際のトラブルの有無【n=35,987店】

項目	トラブルあり	トラブルなし
店舗数	2,757店	33,230店
構成比 (100.0%)	7.7%	92.3%

#### ④ この一年間のトラブル発生回数【n=2,562店】

項目	1回	2回	3回	4回	5回以上
店舗数	719店	674店	387店	46店	736店
構成比 (100.0%)	28.1%	26.3%	15.1%	1.8%	28.7%

⑤ トラブルの内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,741店】

項目	素直に 応じず 文句を言う	店頭や 駐車場を 汚した ままで帰宅	大きな 声で恫喝	暴行 (器物 損壊)	暴行 (人身)	その他
店舗数	2,145店	1,586店	1,155店	118店	61店	193店
割合	78.3%	57.9%	42.1%	4.3%	2.2%	7.0%

(2) 身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生状況

① 身分証明書による年齢確認をスムーズに実施するための工夫

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=53,791店】

該当商品の販売無し1,136店

項目	レジの 年齢確認 タッチパネル	レジの 音声ガイド	レジ周辺に 掲示物	レジに 年齢確認を 促す表示
店舗数	44,898店	39,575店	39,536店	37,771店
割合	83.5%	73.6%	73.5%	70.2%

項目	該当商品の 周辺に 掲示物	店内放送	年齢確認用 シートの活用	その他
店舗数	34,762店	20,955店	4,951店	873店
割合	64.6%	39.0%	9.2%	1.6%

② 身分証明書の提示を求めた際のトラブルの有無

【酒類n=53,769店 たばこn=53,168店 成人向け雑誌n=52,469店】

項目		トラブルが あった	トラブルは なかった
酒類	店舗数	9,369店	44,400店
	構成比(100.0%)	17.4%	82.6%
たばこ	店舗数	12,231店	40,937店
	構成比(100.0%)	23.0%	77.0%
成人向け雑誌	店舗数	595店	51,874店
	構成比(100.0%)	1.1%	98.9%

③ トラブルになった回数

【酒類 n=8,965 店 たばこ n=11,561 店 成人向け雑誌 n=523 店】

項 目		5 回以下	6～10 回	11～30 回	31～50 回	51 回以上
酒 類	店舗数	5,965 店	1,721 店	711 店	228 店	340 店
	構成比 (100.0%)	66.5%	19.2%	7.9%	2.5%	3.8%
たばこ	店舗数	7,634 店	2,141 店	1,043 店	313 店	430 店
	構成比 (100.0%)	66.0%	18.5%	9.0%	2.7%	3.7%
成人向け雑誌	店舗数	428 店	53 店	16 店	7 店	19 店
	構成比 (100.0%)	81.8%	10.1%	3.1%	1.3%	3.6%

④ トラブルになった年齢層【複数回答：割合は n に占める各回答の割合

酒類 n=9,228 店 たばこ n=11,991 店 成人向け雑誌 n=531 店】

項 目		中高生以下と 思われるお客様	未成年者 (雑誌：18 歳) と思われる お客様	20 歳以上 (雑誌：18 歳) と思われる お客様	その他
酒 類	店舗数	2,390 店	4,932 店	4,921 店	284 店
	割 合	25.9%	53.4%	53.3%	3.1%
たばこ	店舗数	3,165 店	6,276 店	6,371 店	399 店
	割 合	26.4%	52.3%	53.1%	3.3%
成人向け 雑誌	店舗数	233 店	218 店	124 店	43 店
	割 合	43.9%	41.1%	23.4%	8.1%

⑤ トラブルの内容【複数回答：割合は n に占める各回答の割合

酒類 n=9,149 店 たばこ n=11,889 店 成人向け雑誌 n=521 店】

項 目		文句を 言う	大きな声 で恫喝	暴行 (人身)	暴行 (器物 損壊)	その他
酒 類	店舗数	7,893 店	4,225 店	143 店	502 店	367 店
	割 合	86.3%	46.2%	1.6%	5.5%	4.0%
たばこ	店舗数	10,190 店	5,449 店	169 店	742 店	569 店
	割 合	85.7%	45.8%	1.4%	6.2%	4.8%
成人向け 雑誌	店舗数	399 店	110 店	10 店	16 店	84 店
	割 合	76.6%	21.1%	1.9%	3.1%	16.1%

⑥ 年齢確認に対する要望【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=49,725店】

項目	購入者が 身分証明書を 提示するなどの 制度化	現行の法制度 (販売者の年齢 確認義務)の 周知活動	学校・PTA などで健康 被害・飲酒・喫煙 防止教育を徹底 してほしい	店舗責任者向け の年齢確認訓練・ 講習会の開催
店舗数	33,435店	22,175店	13,249店	1,687店
割合	67.2%	44.6%	26.6%	3.4%

(3) 成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

① 成人向け雑誌の区分陳列什器設置状況【n=42,557店】 取扱いなし7,931店

項目	はい	いいえ
店舗数	42,108店	449店
構成比 (100.0%)	98.9%	1.1%

地域との交流

(1) 地域との交流を深めるために実践している活動や協力など

① 店舗の立地状況【n=54,955店】

項目	商店街に立地	商店街以外に立地
店舗数	6,178店	48,777店
構成比 (100.0%)	11.2%	88.8%

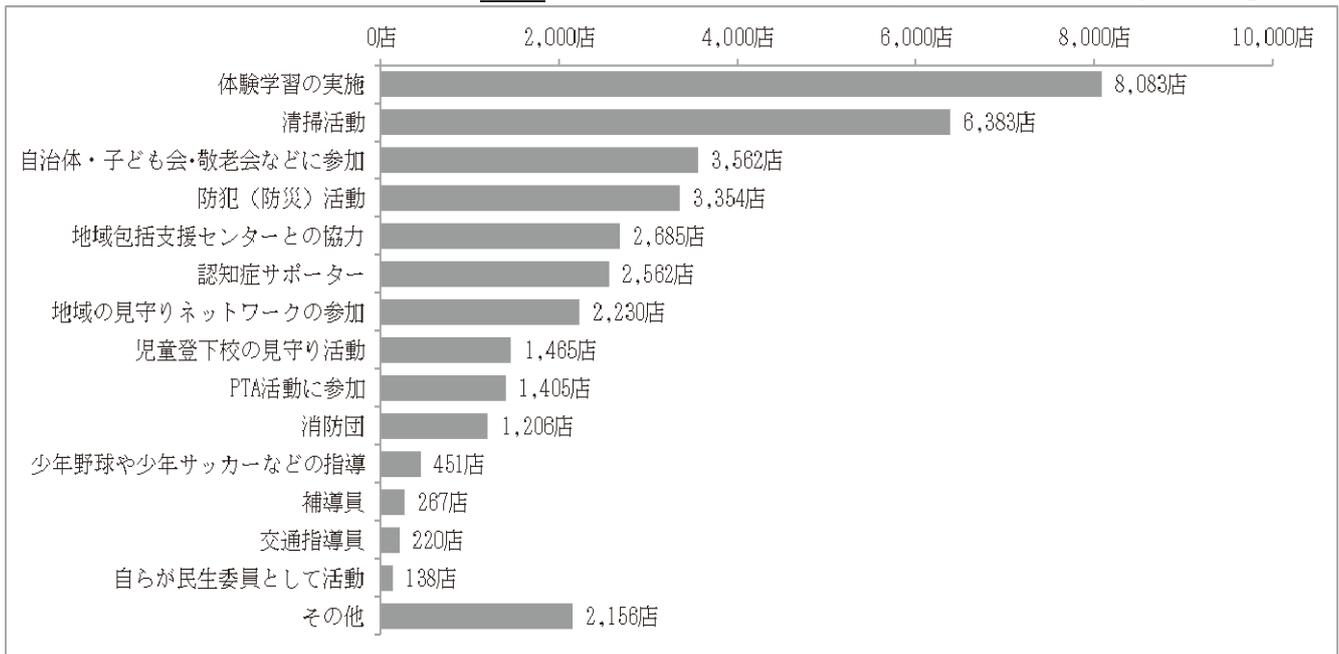
② 商店街の組合、商店会、商工会・商工会議所などに加入している店舗  
【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=6,101店】

項目	商店街の 組織に加入	商工会・商工 会議所に加入	商店街以外の 組織に加入	いずれにも 加入していない
店舗数	2,230店	1,963店	690店	1,917店
割合	36.6%	32.2%	11.3%	31.4%

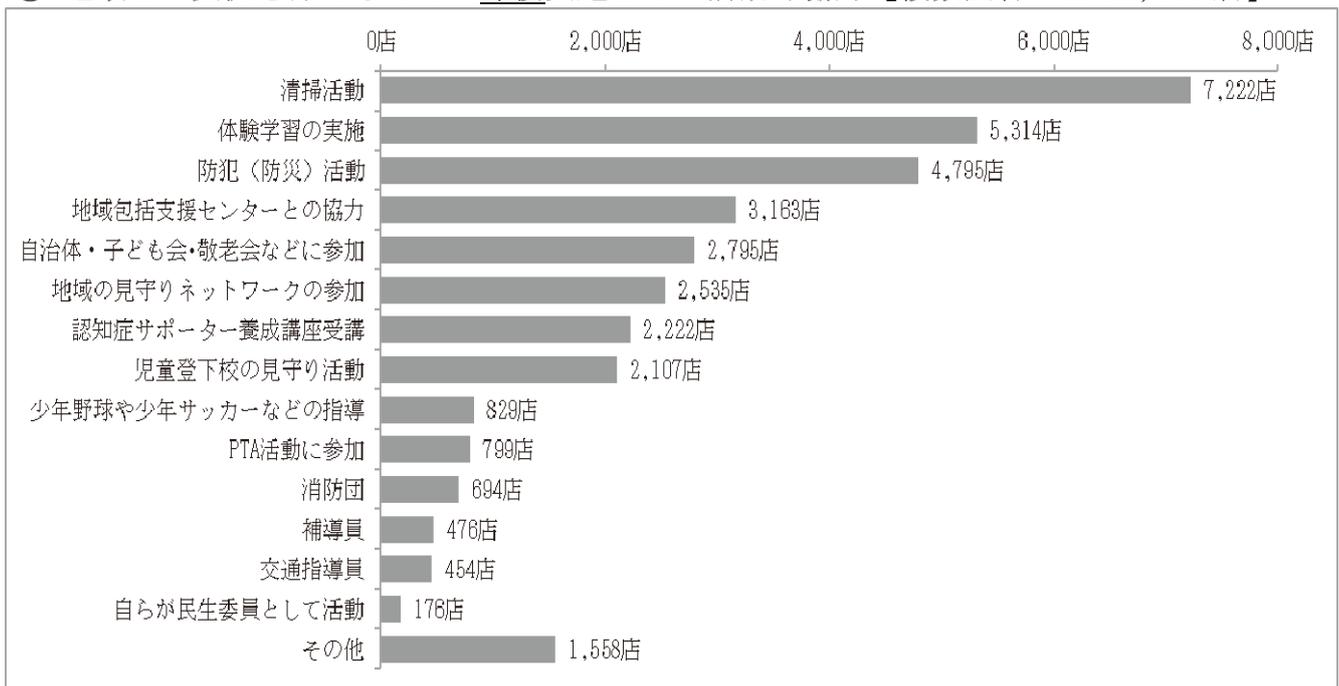
③ 加入していない理由 【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,871店】

項目	多忙で時間が取れない	必要性を感じない	団体や組織の存在を知らない	メリットがわからない	加入方法がわからない	会費が高い	他の団体に加入している	その他
店舗数	565店	466店	334店	318店	205店	124店	46店	421店
割合	30.2%	24.9%	17.9%	17.0%	11.0%	6.6%	2.5%	22.5%

④ 地域との交流を深めるために現在行っている活動や協力 【複数回答 n=22,807店】



⑤ 地域との交流を深めるために今後実施したい活動や協力 【複数回答 n=22,691店】



## (2) 御用聞きや配達時に実施した緊急対応の状況

① 社会環境の変化に対応して御用聞きや配達を実施している店舗 【n=54,805 店】

項目	実施している	実施していない
店舗数	18,388 店	36,417 店
構成比 (100.0%)	33.6%	66.4%

② 御用聞きや配達時に、緊急事態に遭遇した際に特別な対応をした店舗【n=18,164 店】

項目	対応した	対応していない (機会がなかった)
店舗数	1,714 店	16,450 店
構成比 (100.0%)	9.4%	90.6%

③ 御用聞きや配達時に遭遇した緊急事態

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,689 店】

項目	体調の異変 を発見	連絡が つかない	倒れていた	暴力・犯罪に 遭遇	その他
店舗数	694 店	540 店	503 店	43 店	245 店
割合	41.1%	32.0%	29.8%	2.5%	14.5%

④ 御用聞きや配達時に、緊急事態に遭遇した際に実施した対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,646 店】

項目	家族に 連絡	119 番 通報	110 番 通報	地域支援 センター に連絡	民生委員 に連絡	病院に 同行	その他
店舗数	572 店	546 店	516 店	134 店	69 店	67 店	272 店
割合	34.8%	33.2%	31.3%	8.1%	4.2%	4.1%	16.5%

## (3) AED設置の有無と使用状況

① AEDを設置している店舗【n=54,394 店】

項目	設置 している	設置 していない
店舗数	4,288 店	50,106 店
構成比 (100.0%)	7.9%	92.1%

② AEDを使用または貸与した店舗【n=4,106店】

項目	使用・貸与したことがある	使用・貸与したことがない
店舗数	191店	3,915店
構成比 (100.0%)	4.7%	95.3%

(4) 体験学習の受け入れ状況

① 体験学習の受け入れ状況【複数回答：割合はnに占める各回答の割合  
小学生n=50,703店 中学生n=52,609店 その他n=47,737店】

項目	小学生	中学生	その他
店舗数	4,661店	8,886店	647店
割合	9.2%	16.9%	1.4%

② 受け入れ回数【小学生n=4,565店 中学生n=8,743店 その他n=605店】

項目	1回	2回	3回以上
小学生	3,753店	646店	166店
中学生	7,187店	1,252店	304店
その他	462店	71店	72店

③ 1回あたりの受け入れ日数

【小学生n=4,506店 中学生n=8,686店 その他n=604店】

項目	1日	2日	3日	4日以上
小学生	3,674店	573店	211店	48店
中学生	1,417店	3,129店	3,002店	1,138店
その他	225店	88店	159店	132店

④ 1回あたりの受け入れ人数

【小学生n=4,473店 中学生n=8,649店 その他n=607店】

項目	1人	2人	3人	4人	5人以上
小学生	163店	601店	732店	502店	2,475店
中学生	1,001店	4,356店	2,287店	724店	281店
その他	208店	171店	74店	37店	117店

⑤ 体験学習を通じて子どもたちに教えた内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=12,389店】

項目	挨拶などの 社会ルール やマナー	コンビニエ ンスストア の基礎知識 や仕組み	まわりの人 と協力して 仕事をする 事の大切さ	仕事の 大変さ	コンビニエ ンスストア の社会的な 役割	その他
店舗数	8,306店	6,906店	5,784店	5,424店	3,733店	731店
割合	67.0%	55.7%	46.7%	43.8%	30.1%	5.9%

⑥ 受け入れにあたり注意したこと

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=12,087店】

項目	来店客 への配慮	作業割当	安全面 の配慮	シフト 調整	学校から 生徒への 事前教育	その他
店舗数	7,526店	5,328店	4,561店	4,401店	627店	537店
割合	62.3%	44.1%	37.7%	36.4%	5.2%	4.4%

⑦ 受け入れについての不安要素

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=48,470店】

項目	シフト 調整が 困難	通常の 作業が できない	受け入れ マニュアル がない	安全面 の 配慮が できて いない	学校での 事前教育 不足・ 不徹底	来店客 への迷惑 な行為	その他
店舗数	24,598店	18,109店	13,289店	11,541店	6,074店	5,255店	4,977店
割合	50.7%	37.4%	27.4%	23.8%	12.5%	10.8%	10.3%

## 防災関連

### (1) 災害時の備えと実施した支援の内容

#### ① 地震などの災害対策【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=54,021 店】

項目	懐中電灯を常備	緊急避難場所確認	緊急時の連絡リスト作成	特に何もしていない	非常時の行動基準の告知
店舗数	23,770 店	13,210 店	11,504 店	11,119 店	9,898 店
割合	44.0%	24.5%	21.3%	20.6%	18.3%

項目	医薬品を常備	災害マップを常備	安否確認訓練の実施	携帯ラジオを常備	避難訓練の実施
店舗数	8,460 店	6,916 店	5,972 店	5,799 店	3,054 店
割合	15.7%	12.8%	11.1%	10.7%	5.7%

項目	手動式充電器を常備	ヘルメットを常備	発電機を常備	毛布を常備	その他
店舗数	1,971 店	1,636 店	1,332 店	850 店	2,082 店
割合	3.6%	3.0%	2.5%	1.6%	3.9%

#### ② 災害発生時の支援【n=10,797 店】 災害未発生店舗 42,407 店

項目	支援した	支援できなかった
店舗数	5,042 店	5,755 店
構成比 (100.0%)	46.7%	53.3%

#### ③ 災害時支援の内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=5,012 店】

項目	営業を継続した	トイレの提供	水道水やお湯の提供	道案内	休憩場所の提供	交通情報の提供
店舗数	3,514 店	3,383 店	1,224 店	1,117 店	1,113 店	708 店
割合	70.1%	67.5%	24.4%	22.3%	22.2%	14.1%

項目	携帯電話などの充電	飲食品の無償提供	110 番 119 番通報	交通整理	その他	/
店舗数	511 店	446 店	283 店	115 店	305 店	
割合	10.2%	8.9%	5.6%	2.3%	6.1%	

## 《資料》 チェーン別・都道府県別店舗数(SS活動)

(平成29年12月末 現在)

企業名	セブン-イレブン・ジャパン	ファミリーマート	ローソン	ミニストップ	山崎製パン株式会社 デイリーヤマザキ	セイコーマート	ポプラ	国分グループ チェーン	チェーン合計	
	セブン-イレブン	サンクス ファミリーマート	ローソン・スリーエフ ローソン・ポプラ ナチュラルローソン	ミニストップ	ニューヤマザキデイリーストア ヤマザキデイリーストア デイリーヤマザキ	セイコーマート	スリーエイト くらしハウス 生活彩家 ポプラ	コミュニティ・ストア		
ブランドチェーン										
北海道	982	241	660			1,093			2,976	
東北	青森県	61	236	244	32	14			587	
	岩手県	139	190	170	12	24			535	
	宮城県	400	374	233	118	31			1,156	
	秋田県	93	162	189		21			465	
	山形県	176	154	110		7			447	
	福島県	433	178	138	92	17			858	
関東	茨城県	638	341	209	117	33	86	9	1,433	
	栃木県	432	228	194	33	18		1	906	
	群馬県	459	127	120	57	29			792	
	埼玉県	1,177	805	661	158	78	11	20	3	2,913
	千葉県	1,078	646	603	203	143		25	3	2,701
	東京都	2,583	2,566	1,639	283	149		78	36	7,334
中部・北陸	神奈川県	1,391	1,062	988	139	95		23	12	3,710
	新潟県	416	192	157		68				833
	富山県	131	169	189		8		13		510
	石川県	132	275	104		12		10		533
	福井県	66	162	114	7					349
	山梨県	209	84	129		35				457
	長野県	452	283	176		36				947
	岐阜県	178	395	173	100	49				895
	静岡県	709	573	267	150	36			1	1,736
	愛知県	1,036	1,708	676	220	77			1	3,718
	三重県	153	430	138	96					817
関西	滋賀県	235	166	154	7	2		1		565
	京都府	331	339	338	40	39		5		1,092
	大阪府	1,171	1,423	1,121	96	142		23	12	3,988
	兵庫県	696	568	677	50	56		9	2	2,058
	奈良県	143	148	138	14	24				467
	和歌山県	77	124	144		20				365
中国	鳥取県	22	71	143				10		246
	島根県	53	67	147		1		15		283
	岡山県	298	249	187		15		23		772
	広島県	574	276	212		34		90		1,186
	山口県	318	93	118		5		24		558
四国	徳島県	89	87	135	21	3				335
	香川県	101	130	134	37	17				419
	愛媛県	103	251	218	9	6				587
	高知県	37	108	136						281
	福岡県	972	548	494	142	78		45		2,279
九州	佐賀県	189	76	70	19	10		7		371
	長崎県	187	159	106		50		17		519
	熊本県	320	205	150		55		9		739
	大分県	162	118	182	4	15		11		492
	宮崎県	188	127	105		1				421
	鹿児島県	189	281	194						664
沖縄県		322	219						541	
合計店舗数	19,979	17,517	13,803	2,256	1,553	1,190	468	70	56,836	
出店地域数	46	47	47	27	40	3	22	8		

この件に関するお問い合わせ



事務局: 島村・徳差

TEL: 03-5777-8701 FAX: 03-5777-8711

E-mail : [jfa\\_ss@jfa-fc.or.jp](mailto:jfa_ss@jfa-fc.or.jp)

セーフティステーション活動ホームページ

URL : <http://ss.jfa-fc.or.jp>

QRコードからのアクセスはこちら→

